

■仁井田陞 中国法制史学者。若くして学士院恩賜賞，次々と水準を飛躍させ，海外から"現代最大の中国史家"。

にいだのぼる

日露戦争始・1904 = 仙台市で検事菅野善三郎の三男に生まれる。

日露戦争終・1905 = 1歳：父の転任に伴って各地を転々として育つ。

明治天皇没・1912 = 8歳：

大正政変・・1913 = 9歳：

原敬首相暗殺1921 = 17歳：私立京華中学校を4年で修了して，_松本高等学校文科甲類に進み，

水平社結成・1922 = 18歳：

関東大震災・1923 = 19歳：

治安維持法・1925 = 21歳：_ "孟子"と渾名されるほどの漢文好きで，同窓会誌の編集・執筆にも献身して，卒業。東京帝国大学法学部に入学し，

共産党事件・1928 = 24歳：末広庵太郎の影響で，柳島のセツルメントでの法律相談に参加して，社会的関心も強くなる。縁あって仁井田家の養子となり，以後その姓を名乗る。卒業に際して，東洋史学科へ再入学すべく相談するも否定され，大学院に進学して中田薫の指導のもとに研究。*早くも在学中の処女論文「古代支那・日本の土地私有制」で画期的な提言を示し，影響を及ぼす。以後，東洋史は猛烈な独学でマスター，

世界恐慌・・1929 = 25歳：_ 東方文化学院東京研究所研究員となり，唐令の復元を図るという大事業に着手，満州事変・・1931 = 27歳：_ 平行して共著の名編「故唐律疏議制作年代考」を嚆矢とする緻密な疏議研究を進める。

国際連盟脱退1933 = 29歳：_ 唐令原文千数百条の半ばを復元した「唐令拾遺」により，

帝人疑獄事件1934 = 30歳：_ *帝国学士院恩賜賞を受賞し，

日中戦争始・1937 = 33歳：_ 続いて「唐宋法律文書の研究」で法学博士，

第二次大戦始1939 = 35歳：東亜研究所の中国農村慣行調査に参加，

大政翼賛会・1940 = 36歳：

日米開戦・・1941 = 37歳：

・・・・・1942 = 38歳：_ *さらに「支那身分法史」となって結実，中国法制史研究の水準を格段に高める。東大教授に昇格し，東洋文化研究所初代所長となる。

戦時体制下，華北農村および北京工商ギルドの現地調査に精力的に取り組み，

敗戦・・・・1945 = 41歳：

敗戦後，法社会学的関心を深め，

三大事件・・1949 = 45歳：

家父長制のもとで労働力が規律されるという農村家族の実態に迫り，

独立回復・・1951 = 47歳：_ 「中国の社会とギルド」，

マデー事件・1952 = 48歳：_ 「中国の農村家族」を著わす一方，「中国法制史」{岩波全書}により，清新な中国法史像を提供した。

_ 以後，「中国農村慣行調査」のとりまとめにあたり，

インスタンレーン・1958 = 54歳：_ 全6冊の完結。

美智子妃・・1959 = 55歳：_ 主要論文を，「中国法制史研究」刑法，

安保闘争・・1960 = 56歳：_ 同土地法・取引法，

全国総合計画1962 = 58歳：_ 同奴隷農奴法・家族村落法，

TV宇宙中継始1963 = 59歳：_ この年，濱口重国が仁井田の挙げる奴隷的性質をことごとく否定する論文を発表，

東京リボルヴ1964 = 60歳：_ 同法と慣習・法と道德の4冊に集録して刊行。*東京大学を停年退官，

大学紛争始・1965 = 61歳：_ ロンドン大学の招聘により渡英したが，病を得て入院，朝日賞受賞の報せを受けた後，

いざなぎ景気1966 = 62歳：_ 小康を得て_ 帰国したが，加療も空しく没した。